

取付説明書



アルパイン 11型ナビゲーションユニット用取付キット

車 種	年 式	型 式
ハイラックス	H29/9 ～現在	GUN125

2020年10月現在のもので、10月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

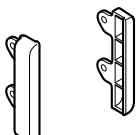
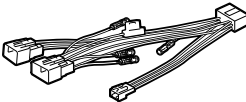
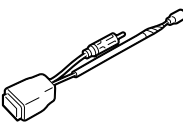
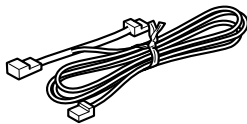
※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1

構成部品

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

■取付キット

スパーサー (L・R)	電源コード	ラジオアンテナコネクター変換ケーブル	CAN接続ケーブル	カメラ変換ケーブル
 各×1	 ×1	 ×1	 ×1	 ×1

2

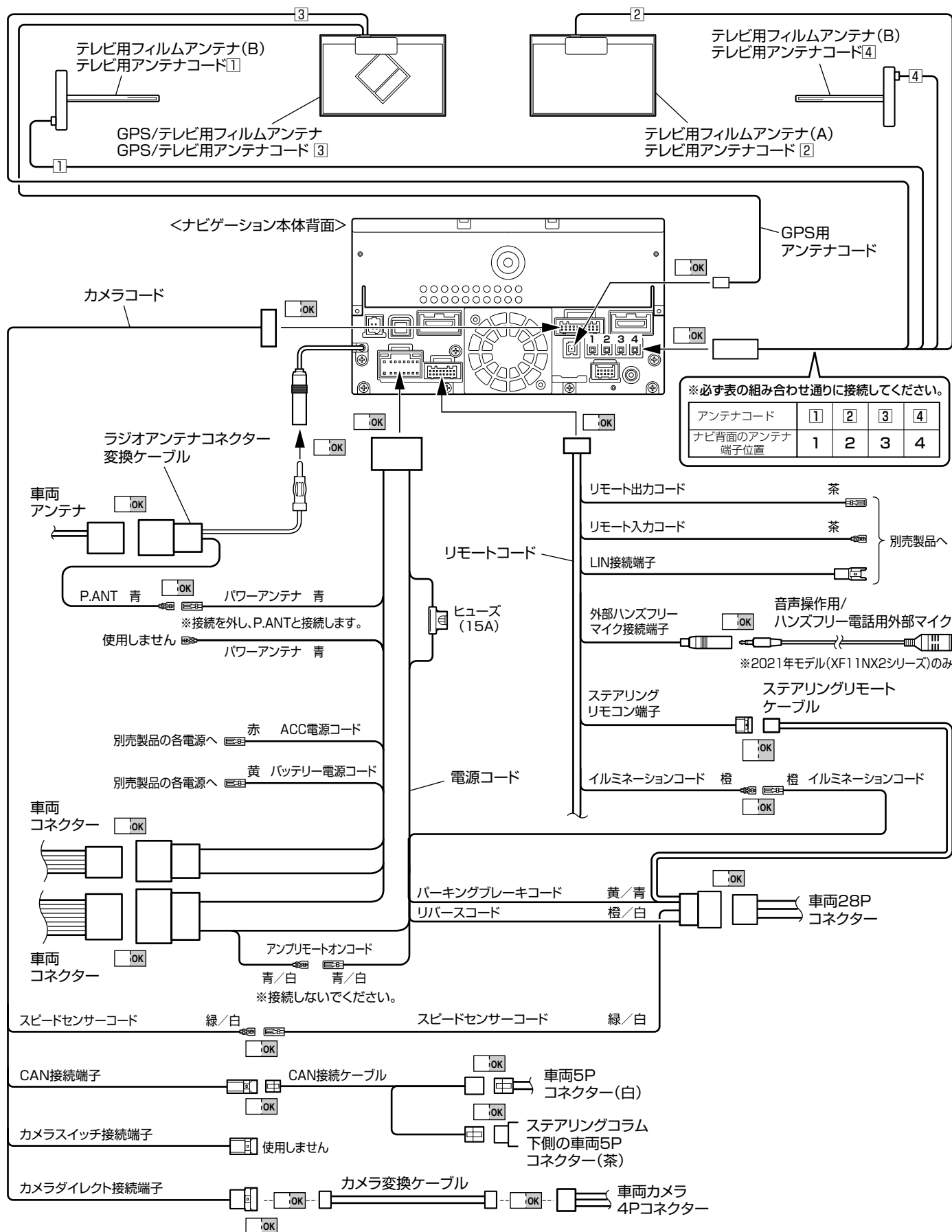
必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10mm レンチ、カッターナイフ、ニッパー、マスキングテープ、
定規、保護手袋 (軍手など)

アルパイン製ナビゲーション 2020/2021 年モデル (XF11NX/XF11NX2 シリーズ) との接続例です。
2019 年以前のモデルとの接続については、ナビゲーション付属の取付説明書を参照してください。

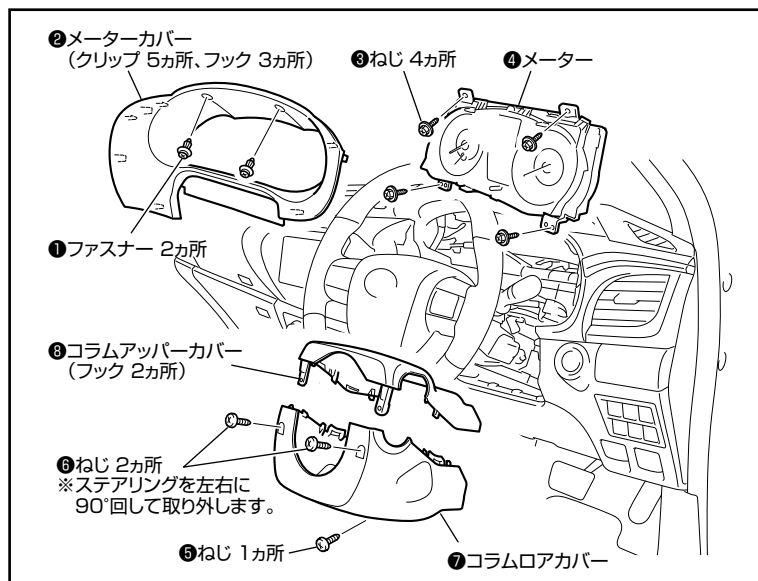
■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに ☐ OK に ✓ 点をつけてください)



※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し



■運転席周り

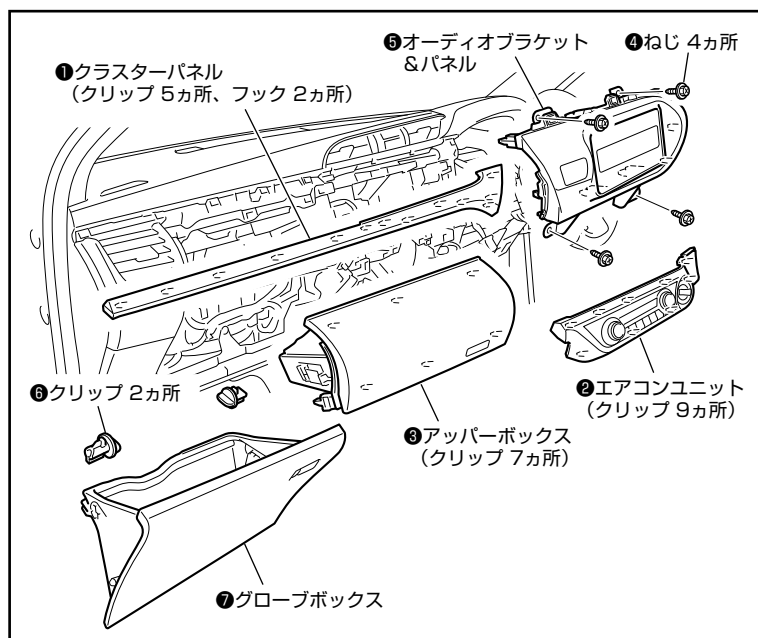
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■インパネ周り

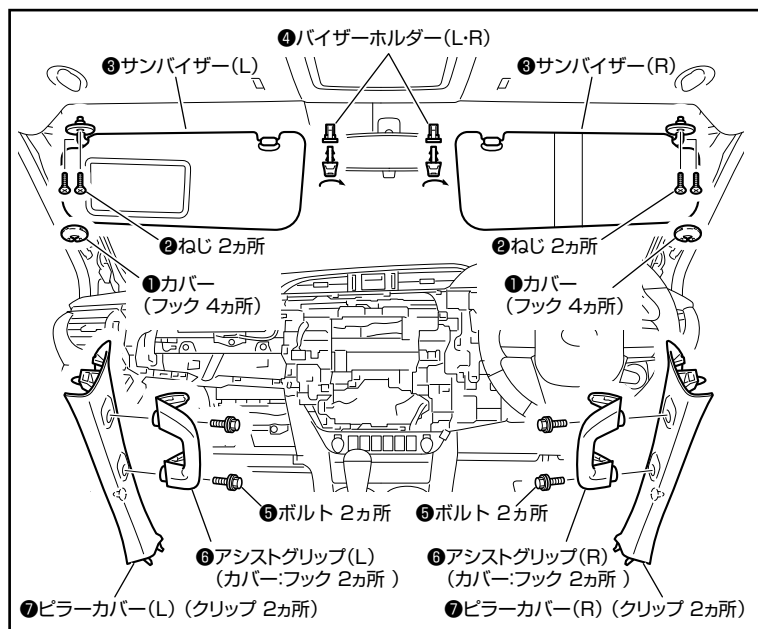
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



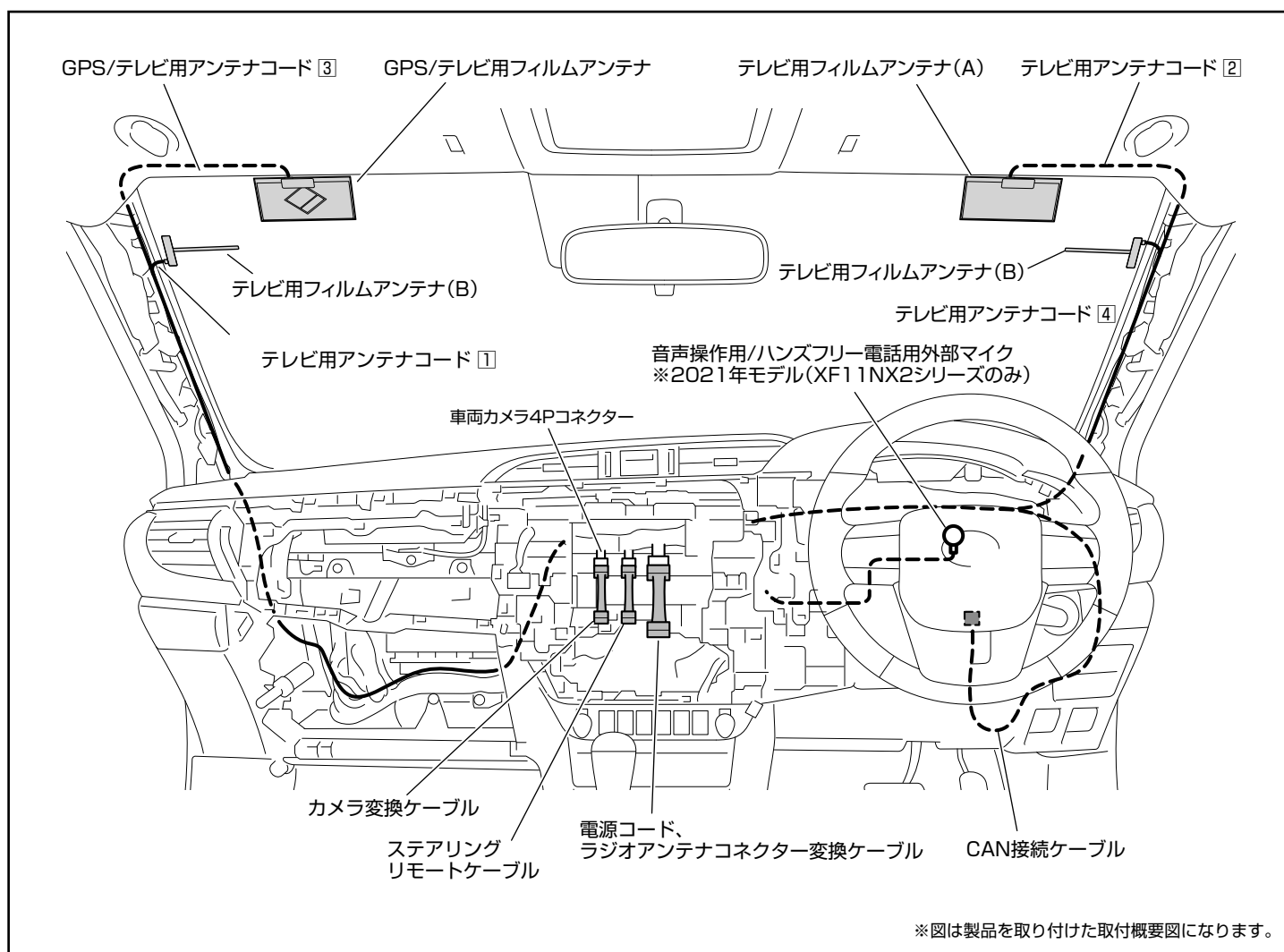
注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. 取付概要図

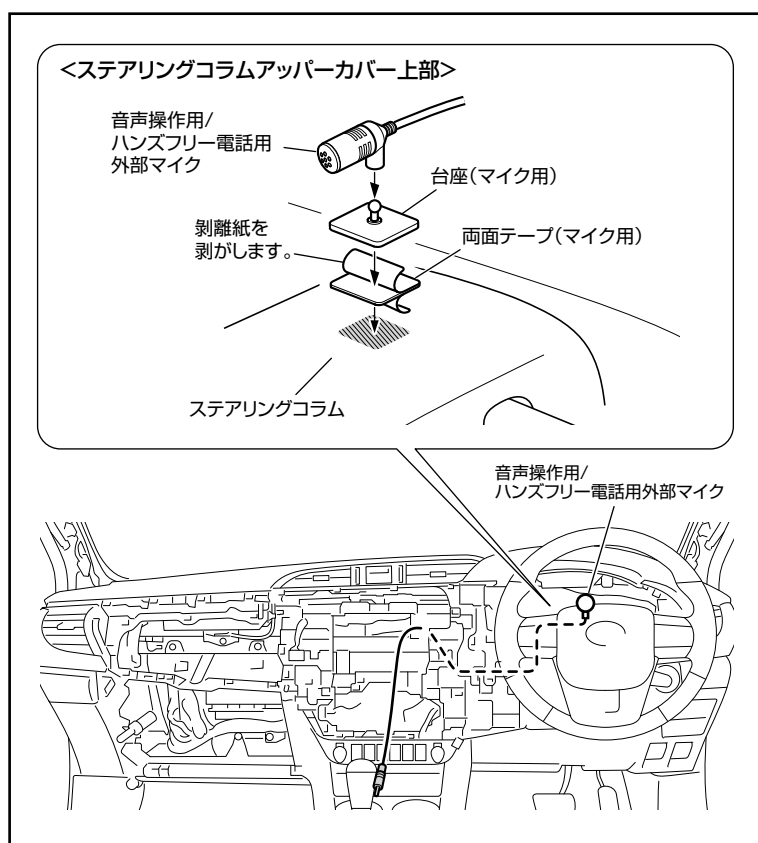
※フィルムアンテナの貼り方については、ナビゲーション付属の取付説明書を参照してください。



3. 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け(XF11NX2シリーズのみ)

■音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け

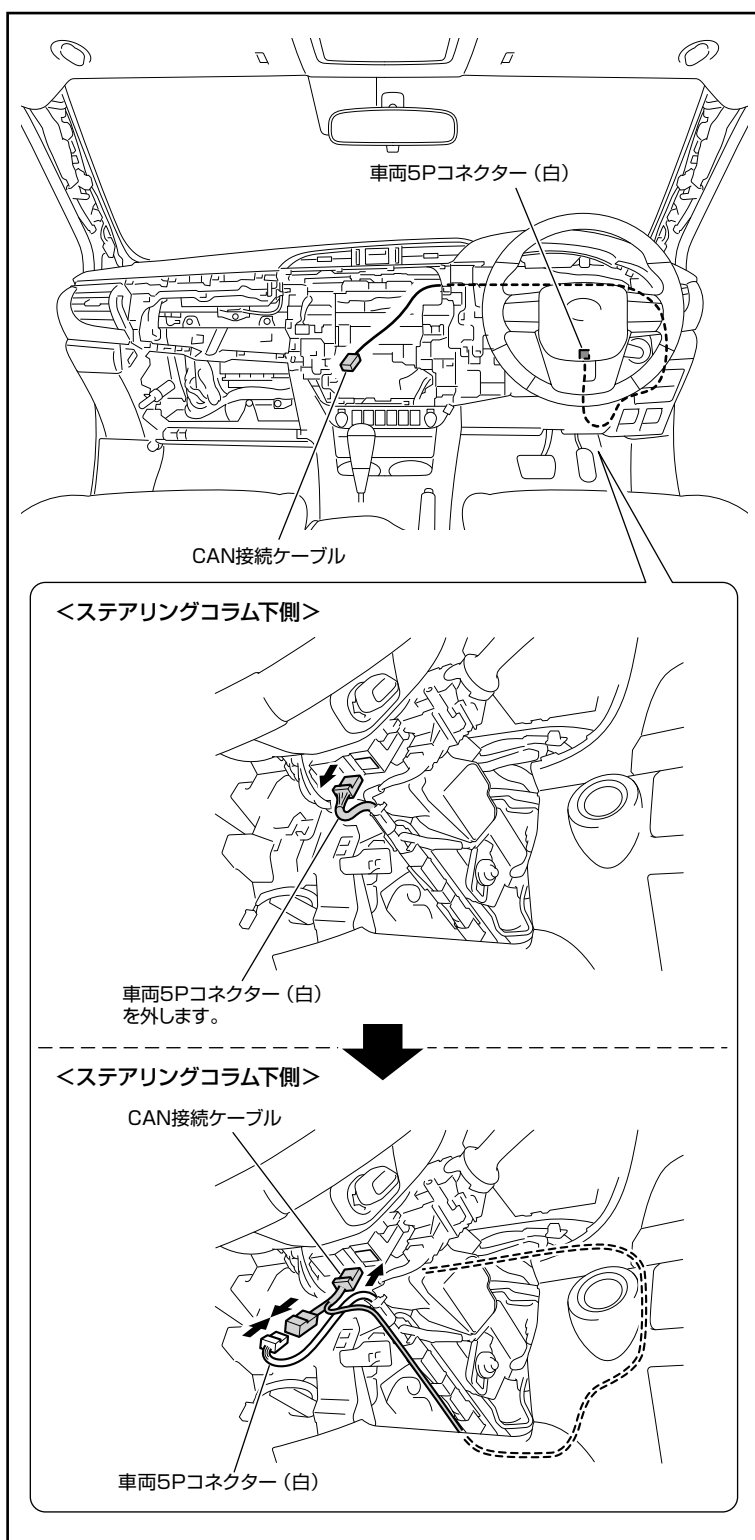
1. ステアリングコラムの上側に音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けます。



⚠ 注意

- ステアリングの調整機構(チルト・テレスコピック)に影響の無い位置に取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクのコードは、ハンドル操作やブレーキ操作、視界など運転操作の妨げにならないように配線してください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクは、ドライバーの声が拾いやすい場所に取り付けてください。発話するとき、姿勢が変わる様なことがあると、走行中の安全に支障をきたします。ドライバーの声が拾いやすい様に、マイクの向きや距離を考慮してから取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けないと、ハンズフリー及び音声認識機能が使えません。

4. ステアリング連動カメラガイドの取り付け



■CAN接続ケーブルの接続

(ステアリング連動バックビューガイド線を使用する場合)

1. ステアリングコラム下の車両5Pコネクタ (青)を外します。
2. 車両5Pコネクタ (青)にCAN接続ケーブルを割り込み接続し、ステアリングコラム下の車両配線に沿わせて配線します。



注意

- 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがあります。間違えないように確実に取付けを行ってください。
- ケーブルの余長は束ねて車両ハーネスに固定してください。

3. CAN接続ケーブルをオーディオ取付部まで配線します。

■電源コードの接続

1. 接続図を参照し、電源コードのパワーアンテナコード (青) のギボシ接続されている部分を外してラジオアンテナコネクタ変換ケーブル (P.ANT 青) を接続します。
2. 車両アンテナにラジオアンテナコネクタ変換ケーブルを接続します。
3. 接続図を参照し、オーディオ取付スペースの10P、6P、28Pの各コネクタに、電源コードを接続します。

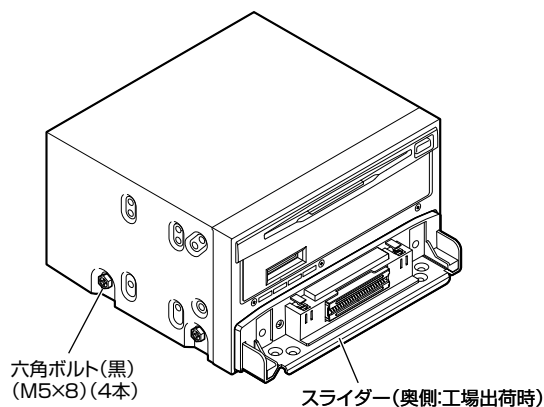
■ステアリングリモートケーブルの接続

1. 接続図を参照し、電源コードのステアリングリモートケーブルにリモートコードのステアリングリモコン端子を接続します。

■カメラ変換ケーブルの接続

1. 車両カメラ4Pコネクタにカメラ変換ケーブルを接続します。

5. ナビゲーション本体の取り付け



■ディスプレイユニットの前後位置

工場出荷時の状態からスライダーを変更する必要はありません。

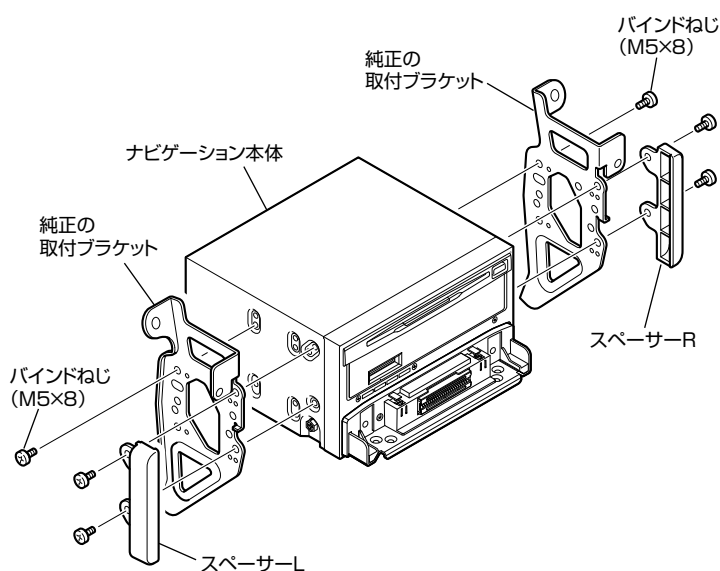


注意

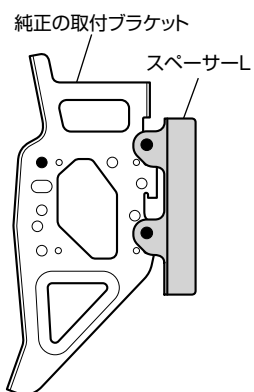
スライダーにガタつきがある場合は、六角ボルト(黒) (M5×8) (4本)に緩みが無いか確認してください。

■ナビゲーション本体の取り付け

1. パネルから取付ブラケット (L・R) を取り外します。
2. 取付ブラケット (L・R) とスペーサー (L・R) をナビゲーション本体に取り付けます。

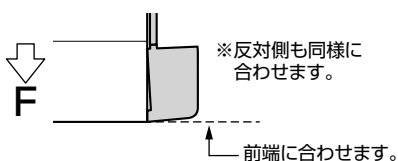


<使用する穴位置>



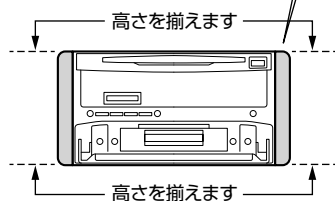
※イラストは左側ですが右側も同様です。

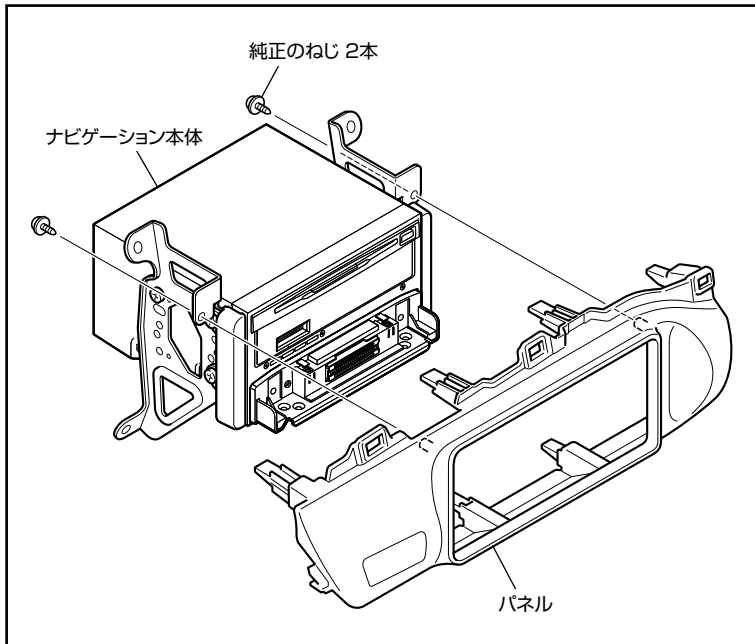
<上面図>



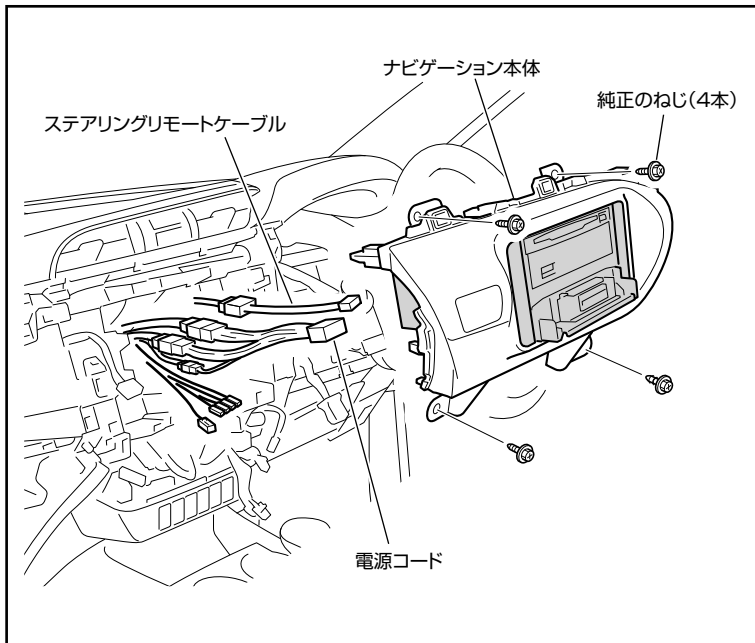
<正面図>

ナビゲーション本体とスペーサーの高さを揃えて取り付けてください。





3. ナビゲーション本体をパネルに取り付けます。



4. 接続図を参照して配線を接続します。

⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード (コード番号)	①	②	③	④
ナビ背面の アンテナ端子位置	1	2	3	4

5. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

6. 車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

7. ディスプレイユニットの取り付け

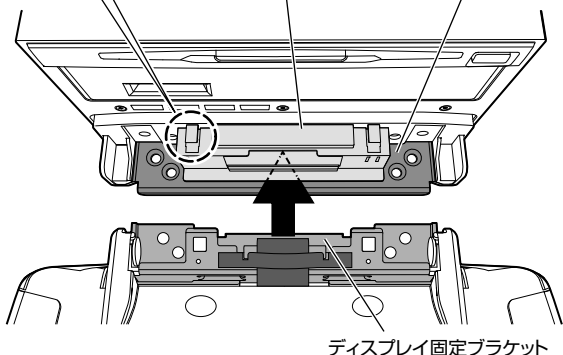
端子保護カバーのフックがロックするまで奥に差し込んでください。

フック 2カ所



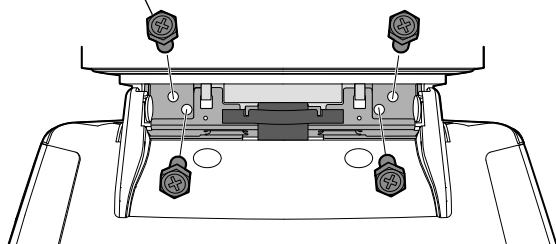
※ディスプレイユニットを取り外す場合は、端子保護カバーのフックが破損しないよう注意してください。

端子保護カバー ベースブラケット



ディスプレイ固定ブラケット

六角ボルト(黒)(M5×8) (4本)



■ディスプレイユニットの取り付け

1. モニターのディスプレイ固定ブラケットの下側を、ナビゲーション本体スライダーのベースブラケットと端子保護カバーの間に差し込みます。

2. 六角ボルト(黒)(M5×8) (4本) でしっかり固定します。



注意

六角ボルトでしっかり固定されていない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。

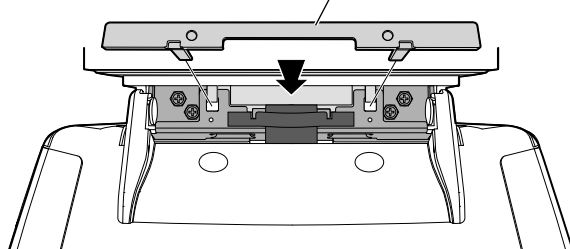
3. ディスプレイ検出プレートを取り付けます。



注意

ディスプレイ検出プレートを取り付けないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。

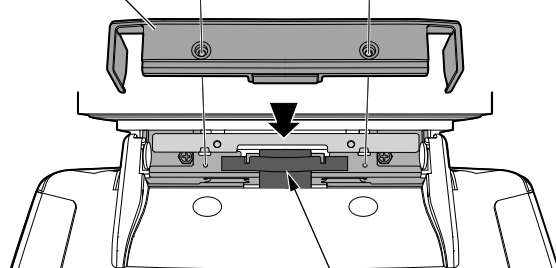
ディスプレイ検出プレート



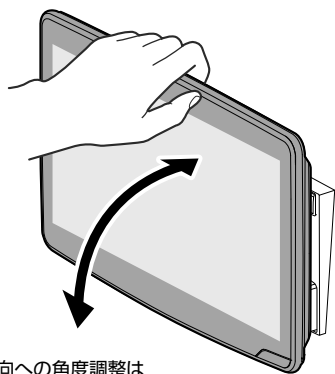
目隠しカバー

目隠しシール(2枚)

ネジ(黒)(M3×4) (2本)

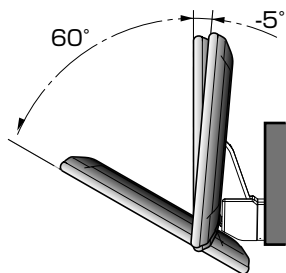


接続端子部分を傷つけないよう注意し、目隠しカバーで押さえつけながら固定してください。



※左右方向への角度調整は
できません。

<角度調整範囲>



5. ディスプレイの上側を持って角度を調整します。



注意

- システムアップ等で本機を取り外す場合は、必ず本機の電源を切ってからディスプレイユニットを取り外してください。
- ディスプレイユニットをナビゲーション本体から取り外す際は、ディスプレイユニットを落下させないように注意してください。

8. 車両部品の動作確認

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。



注意

バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

2. 「[5](#) 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

■車種専用チューニングを行います

アルパイン製ナビゲーションには、各適合車種用の車種専用チューニングデータを格納しています。
(専用オープニング画面やアルパイン製カメラ接続時のガイド線調整、サウンドチューニングなどが簡単に行えます)
設定方法は下記の設定手順を参照ください。

ナビゲーションの生産時期によって格納されている車種専用データは異なる場合があります。
最新の車種専用データはアルパインホームページからダウンロードできます。
<https://www.alpine.co.jp/support/download/>



車両側の生産時期によって、カメラガイド線などの設定値が異なる場合があります。
必ず取り付ける車種・年式のデータを選択して設定してください。

■車種専用チューニングの手順

車種 / グレード、組み合わせる製品によって設定が異なります。以下手順にて操作してください。

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** に
タッチしてください。(車種専用チューニング画面へ移行します)
「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行って
ください。



※下記は XF11NX/XF11NX2 シリーズの場合の操作手順です。
XF11Z シリーズの操作手順についてはナビゲーション付属の取扱説明書をあわせて参照してください。

1. **(▲)** (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング** ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. メーカーを選択 ▶ **決定** ▶ 車種を選択 ▶ **決定**
3. 接続機器の設定 ▶ **決定**
 - ・カメラ接続 : リアカメラ カメラの製品名、または **カメラあり** **カメラなし**
※純正バックカメラを接続する場合は **純正バックカメラ** を選択してください。
 - 【インターフェースボックス (別売) を使用して他のカメラを同時接続する場合】
 - ・インターフェースボックス リアカメラ接続 : カメラのモデル名 または **カメラなし**
 - ・インターフェースボックス サイドカメラ接続 : カメラのモデル名 または **カメラなし**
 - ・インターフェースボックス ルームカメラ接続 : **ルームカメラ あり** または **ルームカメラ なし**
 - ・サブウーファー : **あり** または **なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定する**
 - ・リアビジョン : **あり** または **なし**
※リアビジョン設定がある車種を選択している場合のみ、リアビジョン選択画面が表示されます。
4. 設定内容を確認 ▶ **決定** ▶ メッセージを確認 ▶ **はい**
5. 再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。
確認が終わったらナビゲーション付属の取付説明書を参照して、接続確認・初期設定を行ってください。